



川崎市立川崎病院
シンボルツリー

くすの木

川崎市立川崎病院の基本理念

私たちは、地域の基幹病院として、他の医療機関と連携し、「病気」でなく「病人」を診る心を大切に、安全安心で質の高い医療を、患者さまとともに考え、実践し、健康と福祉の向上を通じて地域社会の発展に貢献することを目指します。



✓ かかりつけ医はありますか？－賢い病院のかかり方－

川崎病院では、地域の基幹病院として医院やクリニックなど「かかりつけ医」では困難な高度治療や検査、手術などを、必要なときに迅速かつ効果的に提供できるよう、「かかりつけ医」との連携を推進しています（「地域医療連携」と言います）。

【かかりつけ医】 日常の健康管理

「かかりつけ医」は、患者さんの病状により、より高度な診療や検査等が必要と判断した場合は診療情報提供書（紹介状）を作成し、川崎病院での診療を案内します。



【川崎病院】 より高度で専門的な 診療・検査



当院を受診する際には、「かかりつけ医」からの紹介状をお持ちください。

これにより、「かかりつけ医」と当院の医師が情報を共有し、病状を的確に把握することで、余分な検査などを行うことなく、迅速かつ適切な治療を進めていきます。（なお、紹介状がないと国が定めた基準により初診時選定療養費として5,400円をいただくこととなります。）

当院での診療後、症状が安定した患者さんについては、「かかりつけ医」に戻っていただき、治療を続けていただくこととなります。（状態によっては再度、当院を受診いただくこともあります）

川崎病院では、平成30年4月1日から「患者総合サポートセンター」を設置しました。これからも、地域の医療機関（「かかりつけ医」）と協力して、患者さんをサポートしてまいります。

✓ 輝いている看護職員をご紹介します！



お産して良かったと思われる病院を目指しています！



当院は神奈川県「地域周産期母子医療センター」に指定され、年間1000件以上の分娩があります。NICU（新生児集中治療室）を有し、他の病院からの母体搬送、新生児搬送を受け入れています。総合病院として多くの診療科の医師と協力して、早産・未熟児出産・各種合併症を持った方・双胎妊娠・外国籍の妊婦に幅広く対応しています。

アドバンス助産師のご紹介

産科病棟には日本の助産関連5団体により創設された、助産実践能力を客観的に評価する仕組みにおいて、自律して助産ケアを提供できる能力を認証された「アドバンス助産師」5名が在籍しています。

安心、安全で妊産褥婦とその家族の意向を尊重した満足度の高い出産環境を実現するため、当院の機能や地域ニーズを踏まえ、産科医師と役割分担しながら健康診査や保健指導を行なっています。助産師のスペシャリストとして助産師の育成にも携わっています。



産後2週間健診を準備中！



周産期はホルモンの変化、環境の急激な変化、子育ての不安などでうつ病など様々な精神障害が好発すると言われています。

さらに、出産の高齢化、核家族が進む中、お母さんのメンタルヘルスをサポートし、退院後にご家庭で母子共に健やかに育児ができるよう、悩みの多い産後2週間に健診を行なうシステムを検討しています。

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援に向けて…

すべての子どもが健やかに育つ社会をつくるには、妊娠中から産後まで、親子を支援する体制づくりが必要です。

川崎病院では「川崎で子育てをしたい」と思って頂けるよう、地域みまもり支援センターの保健師、助産師と連携しながらより良い体制作りを、目指しています。



赤ちゃんの聴力検査を実施しています

産まれつき耳が聞こえにくい先天性難聴を早期に発見するために有効な自動聴性脳幹検査（AABR）を導入しました。生後2日目以降、赤ちゃんの身体に負担はなく、眠っている間に行います。

✓ 専門看護師・認定看護師って、どんな看護師？

「専門看護師」や「認定看護師」とは、質の高い看護の提供を目的として日本看護協会（日本最大の看護師の職能団体）が認定する資格です。「専門看護師」は、13分野があり全国で2,075名がいます。「認定看護師」は、21分野があり全国で18,542名がいます。

Q 専門看護師・認定看護師って何をするの？

専門看護師は、特定分野における卓越した看護ケアや医療者の連携をはかる「看護ケアのスペシャリスト」です。施設内外での活動は広範囲にわたり、保健医療福祉のコーディネーションや研究活動などを任務としています。

一方、認定看護師は、特定分野の臨床現場で水準の高い看護技術を実践できる「臨床現場におけるエキスパート」です。看護ケアの広がりや質の向上に貢献するため、他の看護師に対し手本となり専門知識や看護技術などを指導し水準の高い看護を行えるように働きかけ、看護の現場で直面する問題や疑問の相談に乗り、改善策を導き出せるよう専門知識に基づき支援しています。

Q 川崎病院には何人いますか？

現在、川崎病院には専門看護師1名（1領域）と認定看護師29名（15領域）が在籍しています。自治体病院の95%の病院に専門看護師や認定看護師がいます。自治体病院の1病院あたりの専門看護師の平均数は2.5人であり、認定看護師の平均数は8.8人です。当院は、専門看護師数は少ないですが認定看護師数が自治体病院の中でも多い病院となっています。

専門看護師のご紹介

今回から、私たちの川崎病院での活動を紹介してまいります。各領域の紹介や看護の可能性についてのエッセイなども取り入れながら、お届けしていきます。

はじめに、専門看護師（老年）のご紹介をいたします。世界でも突出したスピードで超高齢化がすすむ日本において、高齢者をとりまく医療・福祉の状況が厳しくなることを見据え、2002年から老人看護専門看護師の認定が開始されました。2018年3月現在、全国で124名が活動しています。

初めまして！老人看護専門看護師の鳥海です！



私は、昨年老人専門看護師の認定を受け、院内外の諸先輩方、熱意と元気あふれる同僚・後輩たちに支えられながら奮闘する毎日を送っています。

急性期病院に入院する高齢患者さんは、認知症を患っていたり、病気で身体が弱ったりすることで、理解力や判断力が低下してしまうことがよくあります。点滴を抜いてしまう、ご自分で歩かれて転んでしまうなどの場合、行動制限をさせていただかざるを得ないこともあり、患者さん・ご家族も医療者も辛い思いをします。私はそのような場面で高齢患者さんの苦痛を最小にし、ご本人の権利を最大限に守ることができるよう、スタッフとともに考えていきたいと思っています。

最期まで人生の主役として生きるために

入院をきっかけに、それまでの生活を続けることが難しくなることは多々あります。あるいは口から食べられなくなったとき、生活全般に援助が必要となったとき、どんな医療を選び、どこで誰のケアを受けて過ごすか、難しい選択を迫られることも少なくありません。

人はどのような健康状態にあっても、人生最期のその時まで、その人らしく、人生の主役として生き切る権利があります。私はそのことを日々、胸に刻みながら、人生の最終段階を生きる方々がその権利を全うし、ご自身の人生に満足して過ごすことができるよう、お手伝いをしていきたいと思っています。

私は、14階病棟に勤務しております。お近くの看護師にお声をかけて頂ければ、ご相談に応じられます。



平成30年度

市立川崎病院（県がん診療連携指定病院・地域医療支援病院）

市民公開講座 のお知らせ

定員
120名
(当日先着)
※参加費無料
※申込不要

開催日程

8 / 10
金

第1部「X線・CT・MRIを中心に」

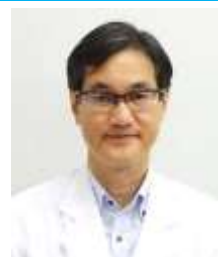
講師：放射線診断科部長 倉田 忠宜 医師

第2部「PET-CTのお話～がんを診る～」

講師：放射線診断科医長 緒方 雄史 医師

日程 8月10日（金） 14:00～15:30

会場 川崎病院 7階講堂 / 定員数120名



放射線診断科部長
倉田 忠宜

9 / 8
土

第1部「糖尿病の治療について」 講師：津村 和夫（糖尿病内科部長）

「血糖値スパイクを知っていますか？」 講師：畠山 みり（臨床検査技師）

「糖尿病との付き合い方」 講師：高橋 一子（糖尿病看護認定看護師）

第2部 体験セミナー 血糖・血圧測定、フットケア、体操、お薬相談、食事相談

日程 9月8日（土） 13:20～15:30

会場 川崎病院 7階講堂 / 定員数120名

✓ モニター会議を開催しました！（平成30年6月8日）

川崎病院では、運営や患者サービスの向上に関する意見、要望等をお聞きし、市民の皆さまから信頼される病院の実現を目指すために、2年を1期としてモニター会議を開催しています。

第4期市立川崎病院モニター会議の第3回が開催され、今期も5名のモニターの皆さまと、患者満足度調査や病院運営全般、患者サービスの向上に関する内容について、意見交換を行いました。

モニターの皆さまからいただきました御意見や御提案は、今後の病院運営やよりよい患者サービスに活用させていただきます。過去のモニター会議の内容は、川崎病院のホームページにも掲載されていますので、ぜひご覧ください。



<http://www.city.kawasaki.jp/32/cmsfiles/contents/0000037/37856/kawasaki/torikumi/monitor.html>

▶▶▶ トップページ「病院のご案内」→「川崎病院モニター」からアクセス！

〔発行元〕平成30年7月 日発行（第33号）

発行責任者：林 徳厚／編集：広報委員会

事務局：川崎市立川崎病院庶務課 川崎市川崎区新川通12-1 電話：044-233-5521

<http://www.city.kawasaki.jp/32/cmsfiles/contents/0000037/37856/kawasaki/>